

2022年3月期 第2四半期 決算説明資料

2021年11月12日
エンシュウ株式会社
(東証一部 6218)



会社概要

本社所在地 〒432-8522 静岡県浜松市南区高塚町4888番地

設 立 1920年 2月5日

代 表 者 代表取締役社長 山下 晴央

資 本 金 46億4,085万円

従 業 員 数 1,045名（連結）※2021年9月末

事 業 内 容

- 工作機械及び部品の製造並びに販売
- 二輪車用エンジン・バギー車・雪上車・ゴルフカー
マリン及び四輪車の部品加工

事業紹介

◆ 工作機械事業

メイン



システム機械



マシニングセンタ



レーザー加工機

◆ 部品加工事業



オートバイ・乗用車・商用車
などに搭載されるエンジン部品加工



駆動部品加工

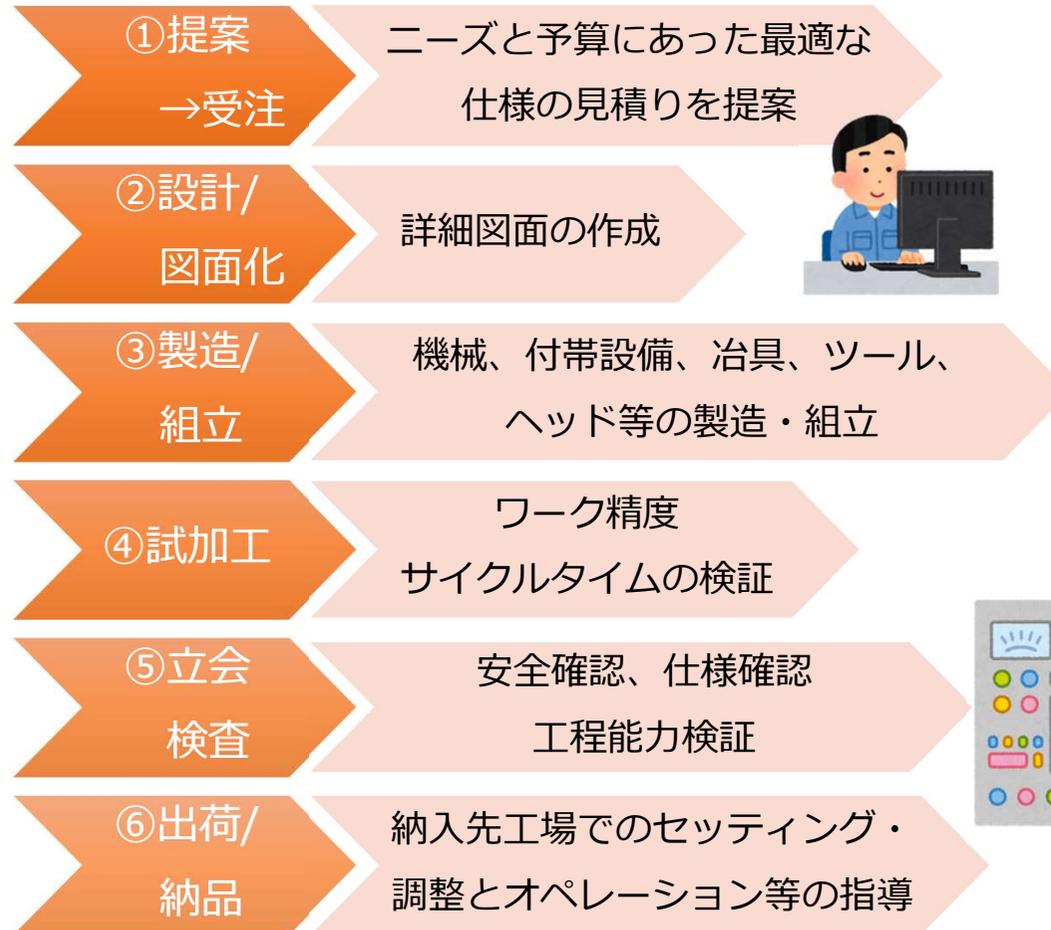


ビジネスモデル（システム機械）



システム機械

エンシュウは
部品加工もおこなっている
工作機械メーカーであり、
システムインテグレータとして
現場に寄り添った
生産システムを
提案します



業績サマリー

●2021年度上期 増収 黒字確保

事業	上期 サマリー
工作機械	・ 前期受注減の影響により減収赤字化
部品加工	・ 本社、現地法人ともに仕事量回復 → 大幅増収・黒字化

●2021年度下期 赤字化、通期赤字幅拡大予想

事業	下期 サマリー
工作機械	・ 新市場拡大に向けて、採算の厳しい案件も戦略的に受注 → 受注は続伸、非内燃機関比率上昇 ・ 海外システム案件の期ずれにより赤字拡大
部品加工	・ 部品調達難による客先生産調整により黒字縮小 → 影響は一過性、4Q以降回復



連結業績実績

単位：百万円	2020年度 上期実績	2021年度 上期実績	2020年度 下期実績	2021年度 下期予想	2020年度 実績	2021年度 公表値 (8/6)	2021年度 業績予想 (11/12)
売上高	9,199	10,928	12,921	12,772	22,120	24,900	23,700
営業利益	△105	323	568	△133	463	400	190
営業利益率	△1.2%	3.0%	4.4%	△1.0%	2.1%	1.6%	0.8%
経常利益	△92	234	516	△254	424	100	△20
当期純利益	△222	85	472	△335	250	△90	△250



事業別 連結売上高・営業利益

単位：百万円	2020年度 上期実績	2021年度 上期実績	2020年度 下期実績	2021年度 下期予想	2020年度 実績	2021年度 公表値 (8/6)	2021年度 業績予想 (11/12)
売上高	9,199	10,928	12,921	12,772	22,120	24,900	23,700
工作機械 事業	5,803	5,110	7,264	7,190	13,067	13,100	12,300
部品加工 事業	3,360	5,782	5,622	5,518	8,982	11,700	11,300
営業利益 (営業利益率)	△105 (△1.2%)	323 (3.0%)	568 (4.4%)	△133 (△1.0%)	463 (2.1%)	400 (1.6%)	190 (0.8%)
工作機械 事業	257 (4.4%)	△85 (△1.7%)	168 (2.3%)	△375 (△5.2%)	425 (3.3%)	△390 (△3.0%)	△460 (△3.7%)
部品加工 事業	△388 (△11.6%)	383 (6.6%)	374 (6.7%)	217 (3.9%)	△14 (△0.2%)	750 (6.4%)	600 (5.3%)



工作機械事業 連結売上高・営業利益

2021年度上期 減収赤字化

- ・ 今期は前期受注低迷を受け期初は受注残が少ない中でスタート
- ・ 欧州向けの販売が好調で売上に寄与
- ・ 利益貢献の高いシステム案件の減収により採算は悪化

2021年度 マーケット拡大に向けて積極的に受注 赤字幅拡大予想

- ・ 工作機械事業はマーケット拡大を目指した施策を進める中で、EV関連や非自動車向け案件において採算の厳しい案件も戦略的に受注を行っているため、一時的に損益が悪化
- ・ 新型コロナ影響により、東南アジアにおいて今期売上を予定していたシステム案件が来期へずれこみ

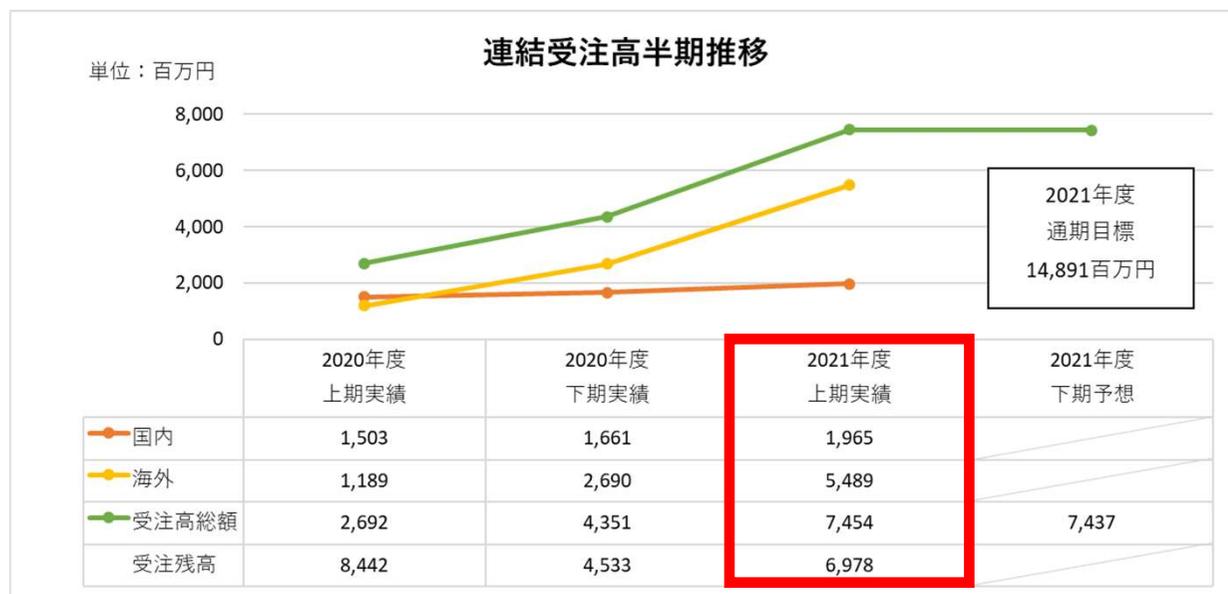
単位：百万円	2020年度 上期実績	2021年度 上期実績	2020年度 下期実績	2021年度 下期予想	2020年度 実績	2021年度 公表値 (8/6)	2021年度 業績予想 (11/12)
売上高	5,803	5,110	7,264	7,190	13,067	13,100	12,300
国内	1,499	1,511	4,053	2,006	5,552	3,748	3,517
アジア	3,068	2,065	1,997	3,138	5,065	6,046	5,203
北米	1,137	979	1,006	1,227	2,143	2,201	2,206
欧州	99	554	208	819	307	1,105	1,373
営業利益	257	△85	168	△375	425	△390	△460
営業利益率	4.4%	△1.7%	2.3%	△5.2%	3.3%	△3.0%	△3.7%



工作機械事業 連結受注高・受注残高推移

●当社景況 受注大幅回復（前年同期比2.8倍）

- ・国内、海外ともに受注回復
- ・上期は特に海外受注が好調
- ・中国と欧州向けの引合や受注が伸びており、2021年度は大幅受注増を見込む



【参考】日工会受注推移

単位： 百万円	2021年度 上期実績	増減率
国内	261,477	85.6%
海外	523,996	105.0%
総額	785,473	98.1%
自動車 (国内)	57,469	82.8%



工作機械事業 業種別連結受注高

単位：百万円	2019年度 通期	2020年度 通期	2021年度 上期
自動車関連	11,286	5,550	4,618
うち内燃機関関連（※1）	10,604	4,306	3,308
うちEV等（※2）	682	1,244	1,309
新市場（非自動車）	1,572	1,493	2,836
受注高総額	12,858	7,043	7,454
非内燃機関比率	17.5%	38.9%	55.6%

（※1）内燃機関関連に伴う部品 （※2）EV関連およびEV化後も残る部品



部品加工事業 連結売上高・営業利益

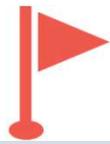
2021年度上期 大幅な増収・黒字化

- ・ 本社、現地法人ともに前年に比べ仕事量増加、大幅な増収黒字化を達成

2021年度 前年比大幅増収、営業利益は黒字予想

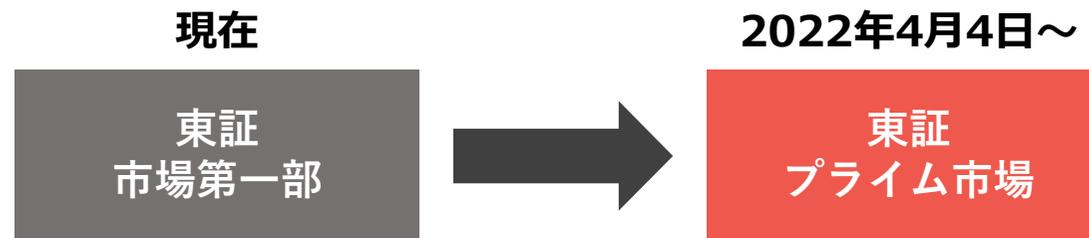
- ・ 客先の減産影響により前回公表値に対して減収減益なるも通期は黒字を予想

単位：百万円	2020年度 上期実績	2021年度 上期実績	2020年度 下期実績	2021年度 下期予想	2020年度 実績	2021年度 公表値 (8/6)	2021年度 業績予想 (11/12)
売上高	3,360	5,782	5,622	5,518	8,982	11,700	11,300
営業利益	△388	383	374	217	△14	750	600
営業利益率	△11.6%	6.6%	6.7%	3.9%	△0.2%	6.4%	5.3%



事業のトピックス プライム市場を選択

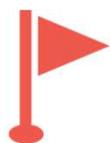
- 2022年4月に予定される東京証券取引所の市場区分の見直しについて、当社は**プライム市場**を選択



- 当社はプライム市場の上場維持基準を一部充たしていないため、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成し、早期基準クリアするために今後取り組んでいく

計画書については下記リンク先をご参照下さい。

<https://www.enshu.co.jp/ja/wp-content/uploads/2021/11/keikakusyo.pdf>



事業のトピックス

- 機内搬送装置付きマシニングセンタE-Loader仕様 第2弾
新たにGE30V+E-Loader仕様を追加 特許出願中
 - ・自動化・省人化に貢献
 - ・多品種少量生産に対応
- EV向けなどの電動車部品の加工を受注
 - ・バッテリー周辺の箱物であるインバーターケースの加工
 - ・2022年に生産開始予定
- 静岡県と「しずおか未来の森サポーター」の協定を締結
 - ・SDGs環境活動の一環として県立森林公園で森林整備活動にあたり森づくりを進める
- りそな銀行とみずほ銀行を引受先とする「SDGs私募債」を発行
 - ・発行額は各6億円、総額12億円で事業資金に活用（償還期間：2026年9月まで）
 - ・りそな銀行を引受とする6億円の0.1%相当額は日本学生支援機構に寄付



四半期業績比較

(単位：百万円)

(累計期間)

						セグメント			
		売上高	営業利益	経常利益	純利益	工作機械関連		部品加工関連	
						売上高	営業利益	売上高	営業利益
2017年3月期 (149期)	第1四半期	4,287	△ 161	△ 215	△ 229	1,775	△ 209	2,494	35
	上期	10,386	△ 170	△ 304	△ 340	5,158	△ 268	5,192	72
	第3四半期	14,363	△ 419	△ 576	△ 620	6,661	△ 694	7,648	236
	通期	20,846	△ 404	△ 726	△ 791	10,438	△ 850	10,337	394
2018年3月期 (150期)	第1四半期	4,150	△ 1	△ 34	△ 48	1,596	△ 162	2,536	148
	上期	11,110	444	315	280	6,110	127	4,964	290
	第3四半期	16,163	569	371	320	8,729	112	7,380	418
	通期	23,479	928	674	597	13,671	378	9,737	498
2019年3月期 (151期)	第1四半期	6,755	333	271	216	4,175	150	2,561	170
	上期	13,460	819	653	581	8,150	482	5,274	311
	第3四半期	23,047	1,902	1,661	1,049	15,101	1,445	7,892	418
	通期	30,747	2,599	2,266	1,616	20,357	2,132	10,319	415
2020年3月期 (152期)	第1四半期	6,314	655	577	504	3,828	659	2,467	△ 17
	上期	13,780	1,481	1,259	1,089	8,700	1,390	5,044	64
	第3四半期	20,025	1,844	1,571	1,261	12,349	1,743	7,623	61
	通期	27,125	2,120	1,742	1,355	16,916	1,969	10,138	100
2021年3月期 (153期)	第1四半期	5,126	193	192	84	3,689	373	1,418	△ 192
	上期	9,199	△ 105	△ 92	△ 222	5,803	257	3,360	△ 388
	第3四半期	15,713	196	226	55	9,615	386	6,044	△ 227
	通期	22,120	463	424	250	13,067	425	8,982	△ 14
2022年3月期 (154期)	第1四半期	5,837	193	140	25	2,781	△ 24	3,038	204
	上期	10,928	323	234	85	5,110	△ 85	5,782	383
	通期予想	23,700	190	△ 20	△ 250	12,300	△ 460	11,300	600

注記事項等

本説明資料に記載いたしました業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動等が含まれます。